

消費者へのアドバイス

電気ケトルの使用でやけどをしないよう、次のことに気をつけましょう！

1 電気ケトルでやけどをする主なケースと注意点



転倒して
漏れ出した熱湯

本体を
転倒させない！



高温になった
本体表面

取っ手以外に
触れない！



吹き出す蒸気
などから

注ぎ口や蓋の蒸気穴に
手や顔を近づけない！

⚠️ 特に注意 ⚠️

0歳児と1歳児が
やけどを負う事例
が多くなっています。
小さいお子さんが
いるご家庭では、
特に注意しまし
ょう！

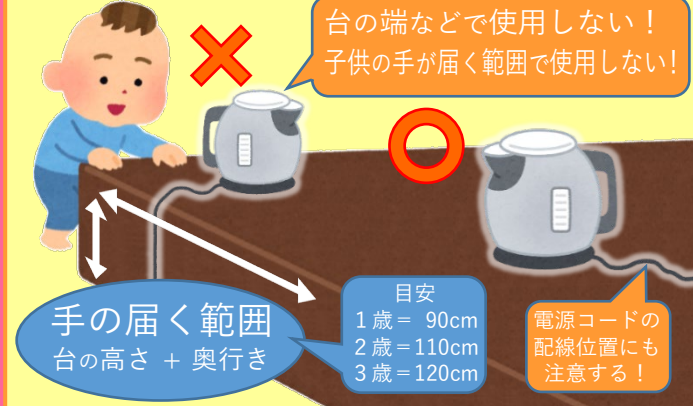
2 電気ケトルでやけどをしないための対策

(1) 使用場所に注意する

床の上や台の端など、転倒、落下の恐れがある場所で使用しない。
子供の手が届く範囲で使用しない。



床の上で
使用しない！



台の端などで使用しない！
子供の手が届く範囲で使用しない！

手の届く範囲
台の高さ + 奥行き

目安
1歳 = 90cm
2歳 = 110cm
3歳 = 120cm

電源コードの
配線位置にも
注意する！

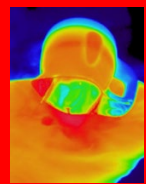
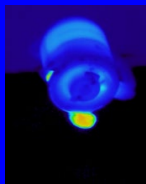
(2) やけど対策がされた商品を使用する

次のやけど対策機能を有する電気ケトルの使用を検討しましょう！

転倒流水防止構造
(お湯漏れ防止構造)

有り

無し



転倒時のお湯漏れが少ない

本体二重構造

有り

無し



本体が熱くなりにくい

蒸気レス

蒸気セーブ、省スチームなど

有り

無し



蒸気の発生が少ない